IoTを活用した自動水やリシステム

概要

一定の湿度を保ち、Web上で土壌の状態を監視できるシステムの完成

1.使用機材

Arduino Sakura.io AM2315(温湿度センサー) 給油用ポンプ

2.実装した機能と流れ

Arduinoサイドの処理

温湿度を1分毎に計測する

・湿度が80%未満ならば 水を2秒間与える

温湿度をNode-REDへ送信

Node-REDサイドの処理

測定された温湿度を受け取る

・湿度が80%未満ならば その時刻を含んだ メッセージを生成する

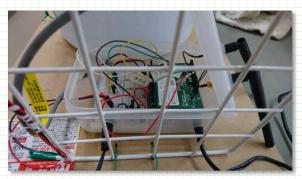
温度と湿度をグラフとメーター で表示する

湿度に関わらず強制的に水やり ができるボタンの実装



3.装置





↑Arduinoを水からタッパーで保護



↑ポンプをしっかりと固定

4.今後 実装したい機能

- ・湿度を固定ではなく可変に
- ・データを長期間保存を可能に
- ・pH等も取得し肥料も自動で 与えられるように